

授業科目 生活環境論

【担当教員名】 松本 香好美		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を学習する。具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 生活環境の概念について知る。 2. 住宅改修および福祉機器について学び、説明ができる。 3. 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。 4. 事例に応じて住宅改修や必要な福祉機器を選択できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生活環境論総論			1	講義
2	住宅改修、福祉機器について			2	講義
3	住宅改修、福祉機器について			2	講義
4	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			3	講義
5	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			3	講義
6	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			2、3	講義
7	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			2、3	講義
8	事例による住環境整備 1			2-4	講義
9	事例による住環境整備 2			2-4	講義
10	事例による住環境整備 3			2-4	講義
11	事例による住環境整備 4			2-4	講義
12	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 1			2-4	講義
13	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 2			2-4	講義
14	事例検討 1			1-4	講義
15	事例検討 2, まとめ			1-4	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		OT・PTのための住環境整備論 第2版	野村歡、橋本美芽	三輪書店	2012・4,200円＋税
		現場から学ぶ自立支援のための住宅改修	鶴見隆正、田村茂、宮下忠司 他	医学書院	2007・2,520円
		利用者から学ぶ福祉住環境整備論	金沢善智	三輪書店	2007・2,520円
その他の資料		必要に応じて資料を配布する。			
【評価方法】 出席状況、授業態度、レポート、定期試験を総合的に評価する。			【履修上の留意点】		